

RRC

Roof Remote Control Device

(ルーフリモコン)

For LEXUS SC430 and TOYOTA SOARER

取り扱い説明書

YouTube 説明動画 URL : <https://www.youtube.com/watch?v=ue4CJb9B3tM>

YouTube 画面の右上にある **CC** をクリックすると日本語や英語など自動翻訳された字幕が出ます。



Presented by rouge40 : super soarer : Satoshi Sasaki

概要説明

この度は RRC : Roof Remote Control Device
をお買い上げいただき真にありがとうございます。

この装置は 40 ソアラと lexus sc430 について、ルーフの開閉動作をリモコンで行える装置です。リモコン送信機には【OPEN】▼と【CLOSE】▲のワンタッチボタンがあり、一度押せばルーフの開閉動作が継続します。ルーフを途中で止めたい場合は【STOP】■ボタンを押します。

また【OPEN】▼と【CLOSE】▲は排他制御となっているため、開閉動作中に逆のボタンを押すと直ちに逆動作が開始します。

(この装置にエンジン始動機能は無く、リモコンを使用する前に手動でキーを ON にするかエンジンを始動する必要があります。)

この装置の原型は、私が 2009 年に発案し、自作して約 14 年間ノートラブルを実証してきたものですが、今回、誰でも簡単に装着できるように改良したものを製作し、販売を開始いたしました。

改良製作にあたり、何よりも信頼性と安全性を重視しつつ、安価にするため部品調達も吟味しました。コネクタは純正相当品で確実に締結、リレー本体も品質と動作完全性を十分確認し採用しています。更に、組み上げ後にベンチテストで正常作動を確認し完成としていますので安心してご利用いただける製品となっています。

■ご注意■

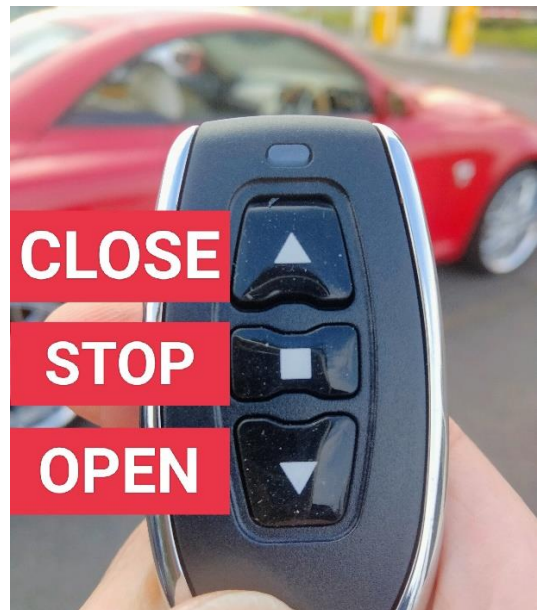
購入ページでの商品説明にもありましたとおり、個人出品ですので、商品の使用方法と注意事項を十分ご理解いただいた上でご購入者様の責任でのお取り付けとご使用をお願いいたします。

■ご注意■

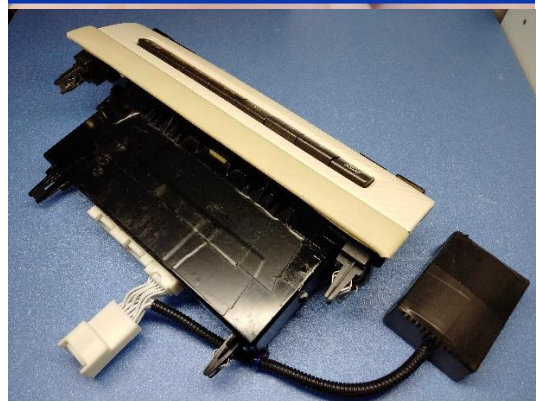
製品はリレー部分と配線からなっていますが、配線部分だけを掴んで持ち上げると予期せず無理な力がかかり配線抜けや接触不良の恐れがありますので、必ずリレー本体を掴んでください。

■ご注意■

リレー部分は緩衝テープが巻かれていますので、そのまま設置しますので絶対に開剥しないでください。開剥すると配線の接触不良等をまねく恐れがあります。その場合、返品や補償はいたしかねます。



Remote Roof Control



装着方法

■ 準備するもの ■

- ・ オーディオコンソール周辺の傷つきを防止する養生テープ、タオルなど。
- ・ コネクターを外す際に使用する小さなマイナスドライバー。
- ・ エアコンユニット後部の小さなスクリューを回すために使用するプラスドライバー
- ・ エアコンユニットの復旧挿入時、後部の暗い配線空間を確認するためのハンディーライト

1. 安全な場所に駐車し、Pレンジでパーキングブレーキをかけてください。
2. エンジンをかけてルーフが正常に動作するかどうか確認してください。
3. エンジンを停止します。
4. オーディオドア全体、その周辺及びエアコンパネル周辺を傷がつかないように保護してください。

5. エアコンユニット全体を外します。

- (1) オーディオドアと NAV ディスプレイドアを開けます。

(エアコンユニットを掴みやすくするため)

- (2) エアコンユニット全体を前から両手でがっちりと掴んで上下に揺らしながら手前に引き出していきます。エアコンユニットの背後にある大きい爪 6 本が、奥に向かって刺さっていますのでかなり固いですが、根気よく揺らしながら引いていくと外れます。



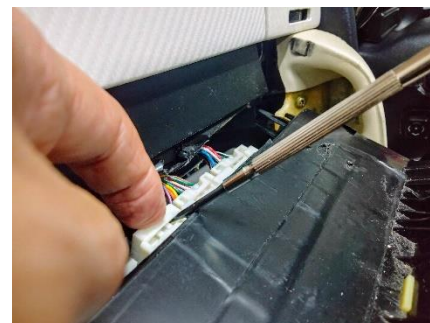
- (3) 手前に引き出せたら、傷がつかないようにオーディオドアを閉めます。

- (4) オーディオドア上部からシフトレバーの上までタオル等をかけて保護し、その上にエアコンパネルを置きます。

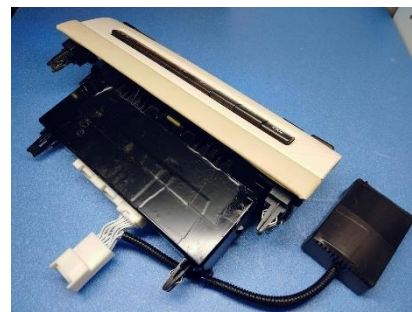
6. エンジンキーを抜きます。

7. エアコンパネルの背後にある 3 つのコネクターを外します。コネクターはとても硬くて外しづらいので、指でロック解除の爪を抑えながら、他方の手で極小マイナスドライバーなどにより少しずつ押しながら外します。

エアコンユニット全体を取り出します。



8. コネクターをエアコンユニット左のコネクターに挿入します。



9. 配線チューブに固定してある金具を、エアコンパネルの左側後部のビスを外してそこに留めます。



重要 ⇒ 下の写真を参考にして、配線チューブの位置が正しい位置にあるか確認してください。



10. リレー本体をオーディオの左側にある内部空間に置きます。

11. エアコンユニット全体を元に戻します。

- (1) エアコンユニットの中央と右側のコネクターを挿入します。
- (2) 製品の配線や、コネクター後部の配線が邪魔にならずスムーズに入って行くかを確認しながら挿入します。完全に入らない場合は、配線等が爪の入口を塞がないように微調整してください。
- (3) 最後に時刻表示を正しい時刻に調整なおします。



使用方法

エンジンキーがO Nの状態にあれば、リレー本体に電源が供給されて製品が使用できます。
(バッテリーの消耗を避けるためエンジンを始動した状態で使用することをお勧めします)

1. ルーフをオープンする場合：リモコンの【OPEN】▼を 1 回押します。
2. ルーフをクローズする場合：リモコンの【CLOSE】▲を 1 回押します。
3. 【OPEN】▼と【CLOSE】▲はいつでもワンタッチで反転作動します。(押し間違え注意)
4. 開閉作動中に停止する場合：リモコンの【STOP】■を 1 回押します。
5. ルーフ動作が完了したら最後に【STOP】■を 1 回押してください。
(そのまま走行すると純正スイッチのランプが赤く点滅します。これはルーフコンピュータへ動作指令が出続けていることを示しています。)
6. 正常に動作しない場合は以下の場所をご確認ください。
 - ・エンジンが始動されていますか？(エンジンキーがO N 位置)
 - ・トノカバーはしっかり閉まっていますか？
 - ・トランクはしっかりロックされていますか？
 - ・グローブボックスのトランクオープナーキャンセルスイッチが押し込んだ位置になっていますか？
 - ・エアコンユニットのコネクターは全てしっかりと結合されていますか？
 - ・この装置本体から配線が抜けていませんか？
 - ・リモコンボタンを押したときにリモコンのランプが赤く光らなければリモコンの電池切れです。
新しいボタン電池 **CR2032** と交換してください。

使用上のご注意

1. リモコンで完全操作できる距離は 10m 程度です。緊急停止できる距離でご使用ください。
2. 安全のため車の近くに特に子供など人がいないことを確認して操作してください。
3. 一般的に何度も連続操作するとルーフや窓のモーターが過熱しますのでご注意ください。
4. 純正のルーフスイッチのランプが赤く点滅している場合は【STOP】■を押してください。
5. リモコンのボタンが不意に押されてルーフが動作しないようご注意ください。
6. リモコンのボタンがポケットや小物入れなどの中で不意に押されたままになっていると電池が消耗しますのでご注意ください。

製品は完全な動作試験をして出荷していますが、万が一動作不良の場合はメールでご連絡ください。

supersc430@gmail.com

製品到着後 1 か月以内に着払いで送っていただければ返金又はお取替えいたします。